

氏名： 瀬々 潤 (SESE Jun)
所属： 人間文化創成科学研究科先端融合系
学位： 博士 (科学)
職名： 准教授
専門分野： データマイニング、バイオインフォマティクス
E-mail： sesejun@is.ocha.ac.jp

◆研究キーワード / Keywords

データマイニング/バイオインフォマティクス
Data Mining / bioinformatics

◆主要業績

- 瀬々 潤, 池村淑道: ライフサイエンスにおけるデータベース構築のための人材育成 (蛋白質核酸酵素, 2008/1)
- 瀬々 潤 (増永良文編): 遺伝子間の関連を洗い出すバイオデータマイニング (DB マガジン, 2007/7)
- Masashi Sugiyama, Tsuyoshi Ide, Shinichi Nakajima, Jun Sese: Semi-Supervised Local Fisher Discriminant Analysis for Dimensionality Reduction (IBIS2007)
- Mio Seki and Jun Sese: Computational exploration of activated pathways by cell stimulation from expression profiles. Asia Pacific Bioinformatics Conference 2008, Kyoto, Jan. 2008
- Eriko Mizutani and Jun Sese: GOMA: web-based interpretable Gene Ontology visualization for gene set. Asia Pacific Bioinformatics Conference 2008, Kyoto, Jan. 2008

◆研究内容 / Research Pursuits

- 次の項目について研究を行った
- マイクロアレイや形態情報など生体の定量的データから、遺伝子のネットワークを推定する技術開発
 - 近年増加している、生命情報のグラフ情報 (酵母 two-hybrid により取得された関係、遺伝子間のホモログ、生体化合物の化学式) のデータマイニング。
 - MRI などの脳機能活動画像から、位置と形状の補正及び、活動部位を特定する技術作成

◆教育内容 / Educational Pursuits

学部においては、情報科学的側面に重きを置いたバイオインフォマティクス教育を行った。大学院においては、計算機を利用したバイオインフォマティクス教育を、4コマ（8単位分）行った。4単位分は、主に情報科学的側面を重要視した内容であり、生物学的データの解析を Information Retrieval などと絡めた内容であった。残り4コマは主に生命科学系の卒業生に対する、バイオインフォマティクス教育であり、インターネットを通じて、プログラムを用いてデータを解析する教育を行った。